

履 歷 書

番地

新潟縣

渡邊 龍 聖

慶應元年八月廿八日生

年 月 日

學 業 官 職 賞 罰 等

當該官衙等

明治二十年 月 日 東京專門學校英文學科卒業

同 年 九 月 日 帝國大學文學部哲學科撰科ニ入ル

同 二 十 一 年 六 月 日 米國ニ留學ス

同 年 十 月 日 ミシガン大學文學部ニ入ル

同 二 十 二 年 十 月 日 ヒルスデール大學文學部ニ轉ス

同 二 十 四 年 六 月 日 前記ノ大學ヲ卒業シ「バッチエラー、

年 月 日 オス、フィロソフィ」ノ學位ヲ受ク

小樽高等商業學校

同 年 十 月 日 紐育州コーネル大學哲學科大學

年 月 日 院ニ入ル

同 二 十 五 年 六 月 日 前記ノ大學ヨリ「マスター、オス、フィロソ

年 月 日 フィレ」ノ學位ヲ受ク

カレッジ、エト、スコラー

同 年 同 月 日 前記ノ大學ニ於テ哲學院名譽學

年 月 日 生ニ選舉セラレ米貨三百ドルノ賞

年 月 日 與金ヲ受ク

同 二 十 六 年 六 月 日 前記名譽學生ニ再選セラル

同 二 十 七 年 六 月 日 前記ノ大學ヨリ「ドクトル、オス、フィロソ

年 月 日 フィレ」ノ學位ヲ受ク

同 年 十 月 日 歸 朝

同 二 十 八 年 四 月 十 八 日 本校英語授業ヲ囑託シ為報酬

年 月 日 一箇年金四百五十圓給與

高等師範學校



日	年十月八日	任高等師範學校附屬音樂學校教授	內閣
	年月日	授兼高等師範學校教授	內閣
	年月日	敘高等官六等	內閣
	年月日	九級俸下賜	文部省
日	年十月廿九日	叙正七位	
	廿九年十月十六日	七級俸下賜	文部省
	三十年四月廿七日	俸給令改正ニ依リ九級俸	
日	年十月十九日	任高等師範學校教授兼高等師範學校附屬音樂學校教授	
	年月日	叙高等官六等	內閣
	年月日	九級俸下賜	文部省
日	年四月四日	免兼官	內閣
	年月日	陞叙高等官五等	內閣
小樽高等商業學校			
日	年五月三十日	叙從六位	
日	年六月廿二日	兼任高等師範學校附屬音樂學校教授	內閣
	年月日	叙高等官五等	內閣
日	年六月廿三日	高等師範學校附屬音樂學校主事ヲ命ス	文部省
	年月日	八級俸下賜	文部省
日	年三月廿三日	附屬音樂學校主事、職務勉勵ニ付	
	年月日	爲其賞金百圓下賜	文部省
日	年四月五日	東京音樂學校ト改稱	
日	年月日	東京音樂學校長心得ヲ命ス	文部省
日	年七月八日	七級俸下賜	文部省
日	年八月四日	兼任東京音樂學校長	內閣
	年月日	叙高等官五等	內閣
日	年七月七日	師範學校學科程度取調委員ヲ命ス	文部省



同	年九月十七日	清國政府直隸總督學務顧問トシ	
同	年七月十五日	陞叙高等官三等 (教授)	内閣
同	年六月十二日	陞叙高等官三等	内閣
同	年五月廿三日	三級俸下賜	文部省
同	年五月十四日	出發	
同	年四月廿一日	御用有之清國へ被差遣	
同	年四月一日	東京高等師範學校ト改称	
同	年三月廿一日	職務勉勵ニ付爲其賞金百五十圓下賜	文部省
同	年八月廿二日	新潟市へ出張ヲ命ス	文部省
同	年	張ヲ命ス	文部省
同	年二月十三日	長崎福岡佐賀及熊本、四縣下へ出張ヲ命ス	文部省
同	年	講演、件許可	文部省
同	年十月一日	横濱市立教育會、依囑ニ應シ倫理學	
小樽高等商業學校			
同	年九月廿一日	叙正六位	
同	年五月廿四日	陞叙高等官四等	内閣
同	年五月十七日	横濱市へ出張ヲ命ス	文部省
同	年	四級俸下賜	文部省
同	年	叙高等官五等	内閣
同	年	校教授 兼東京音樂學校教授如故	内閣
同	年四月七日	任東京音樂學校長兼高等師範學	
同	年	トシテ金五十圓支給ス	文部省
同	年三月廿一日	師範學校學科程度取調委員ノ手當	
同	年三月廿七日	大阪府及静岡縣へ出張ヲ命ス	文部省
同	年	下賜	文部省
同	年	元高等師範學校附属音樂學校主事	
同	年	在職中職務勉勵ニ付爲其賞金五十圓	



年 月 日	テ同國政府ノ招聘ニ應スル件許可ス	文 部 省
同 年 十 月 十 日	叙從五位	
同 年 十 月 十 日	明治三十七年勅令第百九十五号第二項ニ依リ在職者ニ關スル規定適用ノ件	
年 月 日	上奏ヲ經タリ	
同 年 十 月 十 日	二級俸下賜(三三〇)	文 部 省
同 年 十 月 十 日	清國直隸總督學務顧問トシテ應	
年 月 日	聘中、處本日限り解約ス	
年 月 日	契約解除ニ依テ廢官	
同 年 十 月 十 日	在官十四年以上ニテ退官ニ付年俸	
年 月 日	月額七ヶ月分下賜	文 部 省
同 年 一 月 十 八 日	任東京高等師範學校教授	内 閣
年 月 日	叙高等官三等	内 閣
小樽高等商業學校		
年 月 日	四級俸下賜(二八〇)	文 部 省
同 年 同 月 同 日	倫理學修身教授法研究、為滿	
年 月 日	二箇年間獨國へ留學ヲ命ス	文 部 省
同 年 一 月 十 九 日	出發	
同 年 四 月 一 日	高等官々等俸給令改正(三二〇)	
同 年 一 月 二 日	歸 朝	
同 年 一 月 廿 六 日	任小樽高等商業學校長	内 閣
年 月 日	叙高等官三等	内 閣
年 月 日	三級俸下賜	文 部 省
同 年 三 月 廿 一 日	叙正五位	
同 年 三 月 廿 九 日	職務勲章ヲ爲其賞公三百圓下賜	文 部 省
同 年 五 月 十 三 日	陞叙高等官二等	内 閣
同 年 十 月 十 八 日	叙勲四等授瑞寶章	



大正二年七月一日	賜二級俸	文部省
同 五年五月一日	叙従四位	文部省
同 年五月廿五日	叙勲三等授瑞寶章	文部省
同 六年五月十四日	文部省視學委員ヲ命ス	文部省
同 七年八月十五日	賜一級俸	文部省
同 八年七月十九日	大正八年度文部省視學委員ヲ命ス	文部省
同 年 月 日	又	文部省
同 年十月廿八日	長崎福岡熊本鹿兒島、四縣へ出張ヲ命ス	文部省
同 年 月 日	張ヲ命ス	文部省
同 九年二月九日	文部省社會教育委員ヲ囑託ス	文部省
同 年八月十四日	歐米各國へ出張ヲ命ス	文部省
同 年八月十七日	高等官々等俸給令改正(一五三〇)	文部省
同 年九月十二日	出發	文部省
小樽高等商業學校		
同 十年四月十二日	歸朝	文部省
同 年四月十八日	名古屋高等商業學校長事務取扱	文部省
同 年 月 日	ヲ命ス	文部省
同 年五月三十日	叙正四位	文部省
同 年六月十七日	陞叙高等官一等	内閣
同 年八月五日	實業學校教員夏期講習會講師	内閣
同 年 月 日	ヲ囑託ス	文部省
同 年八月六日	文學博士ノ學位ヲ受リ <small>(滿學位令)</small>	文部省
同 年十月廿八日	任名古屋高等商業學校長	内閣
同 年 月 日	叙高等官一等	内閣
同 年 月 日	賜一級俸	文部省
同 年十月十二日	小樽高等商業學校名譽教授ノ	文部省
同 年 月 日	名稱ヲ授ク	文部省